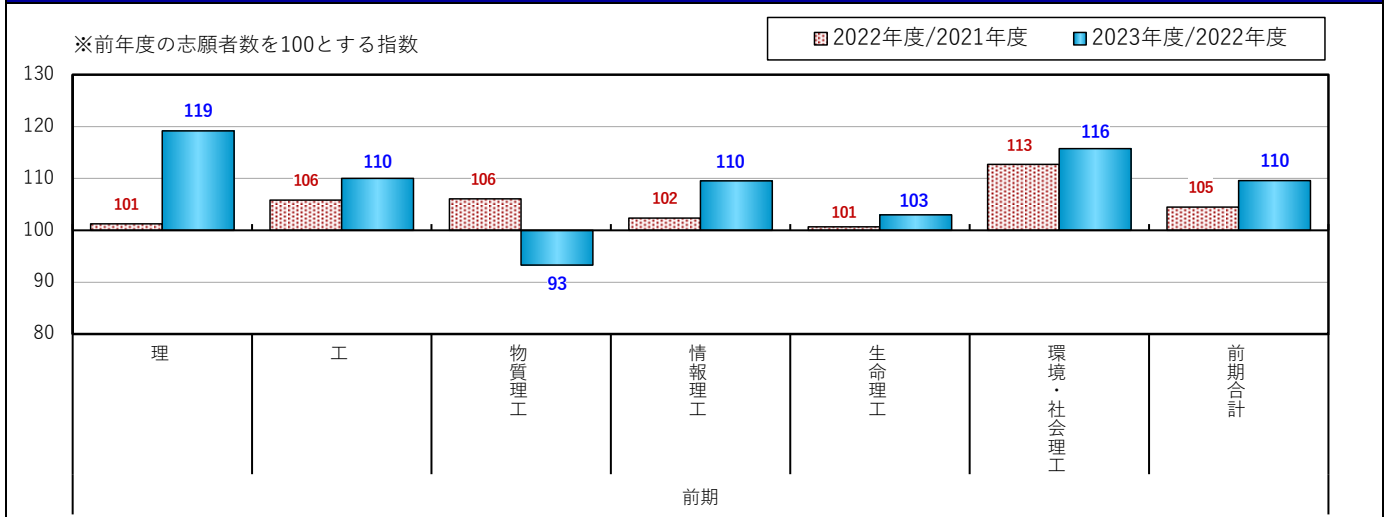


東京工業大：大学全体では2年連続増加、学院別では物質理工を除く5学院で増加 前期：+365人

**COMMENT** ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

前期のみの募集だが、大学全体では365人(110)の増加で2年連続増加、志願者数は類別募集から学院別募集への変更(以下「改組」と表記)した2019年度に次ぐ人数で4,100人を上回った。東京医科歯科大との統合や2024年度入試からの特別選抜における「女子枠」導入などで注目をされたことが増加に影響。学院別では、前年度全学院で増加したが、物質理工(93)だけがやや減少で、他の5学院は理(119)を筆頭に引き続き増加。

<前期日程>

- 理(119)は、大幅増加で2年連続増加。志願倍率は4.5倍→5.3倍にアップし、2019年度の改組以降では最も高倍率。
- 工(110)は、2年連続増加。志願者数は2019年度の改組初年度に次ぐ人数。志願倍率は4.2倍→4.6倍にアップ。
- 物質理工(93)は、やや減少で6学院中唯一減少。志願者数は2019年度の改組以降では最少。
- 情報理工(110)は、2年連続増加。志願者数は2019年度の改組以降では最多。志願倍率は6学院で最も高倍率の9.9倍で、2019年度の改組以降でも最も高倍率。
- 生命理工(103)は、やや増加で3年連続増加。志願倍率は2.2倍→2.3倍とわずかなアップだが、6学院中では最も低倍率。
- 環境・社会理工(116)は、大幅増加で2年連続増加。志願者数は2019年度の改組初年度に次ぐ人数で400人を上回った。志願倍率も3.9倍→4.5倍にアップ。
- 全学院の志願者数の合計が募集人員の4倍を超えた(志願倍率4.5倍)ことで第1段階選抜が実施され、合格率は89.5%。